

行 政 報 告

第4回町議会定例会の開催にあたり、日頃からの町政運営に対する議員各位のご協力に対し、心から感謝とお礼を申し上げます。

ウィズコロナの下、社会経済活動の正常化が進んでいる一方で、国際的な原材料価格の上昇などの影響により、エネルギー・食料品等の価格高騰が続いていることから、依然として住民生活や地域経済は厳しい状況にありますが、計画した各種施策や事業等は、みなさまのご理解とご協力のもと、順調に進めさせていただいております。

引き続き、本年度の残された行政課題の解決に努めてまいりますので、一層のご高配を賜りますようお願い申し上げ、行政報告に移らせていただきます。

はじめに、開礎150年・町制施行80年記念式典について申し上げます。

11月1日、開礎150年・町制施行80年記念式典を学習文化センターで開催し、幾多の苦難を乗り越え本町を発展させてきた先人のたゆまぬ努力に感謝し、さらに限りない未来への発展を誓いました。

オープニングでは、長万部中学校吹奏楽部による元気いっぱいの素晴らしい演奏で、式典を盛り上げていただきました。また、式典の席上、長万部町表彰条例に基づき6団体に功労表彰を授与いたしました。

次に、ふるさと納税について申し上げます。

ふるさと納税による寄附金につきましては、ホタテ関連の返礼品が非常に好評であり、また、寄附サイトの掲載写真等の強化や新規返礼品の発掘、ふるさと納税関連イベントへの参加やPR広告の掲載など積極的に取り組んだこともあり、前年度実績より大幅な収入増となっていることから、関連する費用についての補正予算を本定例会に提案いたしております。

次に、北海道新幹線関係について申し上げます。

現在、町内では5つのトンネル工事が施工中で、11月1日現在において、立岩トンネルのルコツ工区と豊野トンネル、国縫トンネルは掘削を完了し、残る覆工などを施工中であり、残りの掘削中のトンネルについては、立岩トンネルの豊津工区では、本坑2,065メートルのうち1,934メートルが、豊野トンネル外1箇所では、幌内トンネルに既に掘削済みの豊野トンネルを含めた延長とはなりますが、本坑2,165メートルのうち1,875メートルを掘削中であります。

また、内浦トンネルの静狩工区では、本坑5,570メートルのうち3,968メートルが掘削されております。

さらに、地上部の明かり区間の工事につきましては、すべての工区で発注が完了し、中ノ沢高架橋、平里高架橋他、静狩路盤は、杭基礎を工事中であり、そのほか、国縫高架橋、花岡高架橋、長万部駅高架橋、栄原高架橋、共立路盤の工区では、工事の準備を行っているところであります。

新幹線長万部駅のデザインにつきましては、鉄道・運輸機構より10月20日に、駅デザインコンセプトに基づく3つのデザインの提案書を受け取ったところであり、3つのデザイン案については、現在、役場ホールやホームページで公開しております。

町では、長万部高等学校の生徒が参加したまちづくり推進会議に、今回は新たに東京理科大学の学生を加え、全委員の参加による「新幹線駅デザイン検討委員会」において、駅デザインの選定方法を検討していただくための作業を進めているところであります。

今後は、住民説明会を開催し、駅デザインの詳細について説明を行う予定であり、その後、町民の意見募集も行いながら来年3月を目途に、最終的に1案に絞り込む予定であります。

新しい駅デザインは、今後100年以上使用するであろう駅の姿を形作るもので、町の中心、シンボルにもなる重要な選択になりますことから、町民のみなさまも一緒にご検討いただきますよう、よろしく願いいたします。

次に、広域自治体連携の取組について申し上げます。

長万部町と黒松内町、豊浦町で構成する「はしっこ同盟」と生活協同組合コープさっぽろとの間で包括連携協定を締結したことに伴い、販売店舗がない地域の支援のため、コープさっぽろの移動販売車「おまかせ便カケル」が11月22日より運行を開始し、実証実験として約1年間の運行を予定しております。

次に、生活環境関係について申し上げます。

本年4月から10月までの渡島廃棄物処理広域連合の焼却施設に排出した長万部町の可燃ごみの量は、約947トンで、前年度同期と比較し、約35トン減少しております。

また、ごみの減量化の一環として実施しております衣類の無料回収は、役場窓口での随時受付と5月の巡回地域回収を実施し、今年度は10月末で537キログラムの衣類を回収いたしました。

廃食用油は、今年度も役場・福祉センター・各会館のごみステーションに無料回収ボックスを設置して、現在までに460リットルを回収しており、使用済小型家電についても、同じく役場庁舎内の無料回収ボックスなどで、590キログラムを回収しております。

町民のみなさまには、今後ともごみの減量化やリサイクルへのご協力をお願いいたします。

次に、町民の健康増進等について申し上げます。

健康づくりの推進につきましては、特定健診やがん検診といった各種検診の受診率向上のため、無料クーポン券の配布や対象者への受診勧奨を行いながら実施しております。今後も検診の必要性を周知し、病気の早期発見のため受診率向上に努めてまいります。

健康教室につきましては、10月に長万部高等学校で命の大切さや自己肯定感を高めるための授業を、町内の保育所、幼稚園で歯磨き教室を、マリア幼稚園では8月に食育教室についても実施しております。

また、高齢者健康料理教室につきましては、各地区で5回実施しております。

次に、感染症対策について申し上げます。

新型コロナウイルスワクチンの秋開始接種につきましては、現在、福祉センターにおいて集団接種を実施しております。

また、インフルエンザ予防接種及び11月から費用の助成を開始した带状疱疹予防接種は、町立病院において実施中であります。

感染症の予防には、ワクチン接種のほか、手洗いやうがい、マスクの着用、咳エチケットなどの感染対策を徹底することが大切であります。今後も感染症対策について、町広報などにより周知を続けてまいります。

次に、高齢者福祉関係について申し上げます。

地域敬老会につきましては、本年度は、高齢者の長寿を祝福し、社会に貢献した労をねぎらうため地域敬老会を開催する場合、又は地域敬老会開催の代替として記念品を配布する場合でも補助金を交付することとし、各町内会等へお願いしていたところ、13地域で294人が出席して敬老会が開催され、他の13地域では404人に記念品が配布されました。各地域とも趣向を凝らした取組により高齢者から大変喜ばれておりました。町内会等のみなさまにはご苦労をおかけいたしますが、高齢者への敬老の意を表するため継続して実施されるようお願いいたします。

また、長寿のお祝いと社会貢献へのお礼をこめて、9月9日から18日までの10日間、町内にある公衆浴場について助成を行い、無料開放を実施したところ、1,050人が利用されました。

次に、冬期福祉給付金（福祉灯油）について申し上げます。

本格的な冬に向かい、灯油料金の増嵩、電気料金の高止まりに鑑み、高齢者や障がい者等で低所得の状況にある方に灯油購入費等の一部を助成し、経済支援により在宅福祉の向上を図ることを目的に、前年度と同様に冬期福祉給付金事業を実施するため、補正予算を本定例会に提案いたしております。

次に、農業関係について申し上げます。

家畜の主たる飼料作物の牧草やサイレージ用トウモロコシは、大きな天候の崩れもなく、牧草はおおむね平年並の収量を確保し、サイレージ用トウモロコシは、平年以上の収量を確保している状況であります。

生乳生産量は、4月から9月まで約4,504トンを出荷し、前年に比べ約279トンの減となり、乳代は約4億3,850万円で、前年に比べ約1,483万円の増となっております。

黒毛和牛の4月から9月までの販売頭数は111頭、販売金額は6,339万3千円で、前年同期と比較して、販売頭数は7頭の減で、販売金額は1,848万6千円の減となりました。

牧野関係は、生産コストの低減と酪農経営の安定を図るため、公共牧場運営事業を実施しておりますが、10月26日に下牧が完了しております。この間の入牧延べ頭数は68,490頭で、前年に比べ8,412頭の増となりました。

次に、林業関係について申し上げます。

町有林一般造林事業は、富野地区にて地拵・植栽事業を6.36ヘクタール実施し、10月31日に完了しております。

次に、漁業関係について申し上げます。

本町のホタテ貝養殖漁業での11月末現在の種苗の生育状況は、へい死・変形等は平年に比べ少なく順調に生育しておりますが、春の耳吊り時期までの生育状況を、渡島北部地区水産技術普及指導所等各関係機関と連携し、調査を行う予定となっております。

本年の秋鮭漁は、11月24日現在、漁獲量は約30トンで、5年連続の減少となり前年に比べ約97トンの減、漁獲金額は約1,799万円で前年に比べ約6,836万円の減となっております。

このように年々減少し続ける秋鮭の回帰率を改善するため、長万部漁業協同組合が行う町内河川への稚魚の放流事業への支援策として、関連する補正予算を本定例会に提案いたしております。

次に、商工観光関係について申し上げます。

中小企業の業況は、長期化する円安基調の影響に加え、国際情勢の変化に伴う原材料価格の高騰や、人口減少による人手不足への懸念など、中小企業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いており、中小企業の健全育成と経営安定のため、国や道の様々な金融支援に対し、関係機関と連携し、支援を行ってまいります。

上期の観光客入り込み数は、新型コロナウイルス感染症が5類へと移行した影響により約11万8,200人となり、水柱の影響で増加した前年度の約11万3,700人から3.96パーセントの増加となりました。

また、観光客誘致事業は、町外のイベントとして、9月に開催された「さっぽろオータムフェスト」、10月にシエスタ函館で開催された「道南つながる市」に参加し、本町の特産品の販売などを行い観光PRを行っております。

次に、労政関係について申し上げます。

本年度も季節労働者の労働環境向上のため、渡島檜山北部通年雇用促進支援協議会を中心として、雇用相談や求人情報の提供、技能研修などを通して、通年雇用に向けた支援を行っております。

次に、消費者相談関係について申し上げます。

近年、悪質商法や訪問押し買い詐欺、料金不正請求など次々と新しい手口による消費者問題が多く発生しており、消費者の安全確保についての苦情相談など、住民に対して必要な情報提供を行うため、全国消費者生活情報ネットワークを活用して全国の最新苦情相談情報を収集しております。

今後、ますます巧妙化する手口への対応が必要とされる中、専門研修参加等により相談担当職員の資質向上を図り、消費者啓発セミナーの開催、関連する部署間の情報交換や町広報での消費者の安全確保に関する情報周知を継続して行い、住民の消費者生活被害予防に努めてまいります。

次に、建設関係について申し上げます。

土木事業では、町道佐渡ヶ島線調査設計業務委託及び普通河川田尻川調査設計業務委託は工期内に完了しております。町道長万部中の沢線外発注者支援業務委託を令和7年1月24日までの工期で、長万部町橋りょう点検調査業務委託を令和6年1月31日までの工期で、カマツオナイ橋修繕設計業務委託を令和6年3月1日までの工期で実施中であり、第9号農道橋修繕工事を令和6年1月26日までの工期で、町道長万部中の沢線外道路付替工事につきましては、令和7年1月10日までの工期で施工中であります。

河川維持関連では、普通河川メムナイ川維持工事を12月29日までの工期で、普通河川静佐川外維持工事を令和6年3月29日までの工期で施工中であります。

道路維持関係では、町道中山大通線外舗装補修工事及び長万部町管内道路排水等清掃業務委託は、工期内に完了しております。

住宅関係では、北海道新幹線建設に伴い移転建設となる町営住宅（仮称）新南部団地建設工事につきまして、高砂町の第1工区は、敷地造成並びに道路築造工事は工期内に完成しております。温泉町の第2工区は、住棟建設を令和6年1月19日までの工期で施工中であります。令和6年度住棟建設に係る実施設計業務委託につきましては、令和6年1月31日までの工期で実施中であります。その他、町営住宅や各公共施設の修繕工事につきましては、計画的に実施しております。

除雪関係では、協同組合長万部町建設協会と11月6日に本年度の除排雪に関する委託契約を締結し、町道や公共施設等の除排雪作業を実施してまいります。

公園事業では、都市公園施設劣化度調査業務委託は工期内に完了しております。あやめ公園パークゴルフ場及び長万部公園キャンプ場につきましては利用期間が終了となり、パークゴルフ場の利用者は4,076人で、前年度に比べ1.8パーセントの増となっております。また、長万部公園キャンプ場の利用者は2,741人で前年度に比べ21.7パーセントの増となっております。

次に、公共下水道事業について申し上げます。

公共下水道汚水管路（1・2号幹線系統）カメラ調査外業務委託及び終末処理場№.1曝気攪拌機インバータ交換修繕工事は、令和6年1月15日までの工期で、下水道マンホール蓋交換修繕外工事は、令和6年1月25日までの工期で施工中であります。

北海道新幹線建設に伴い、町道長万部中の沢線外下水道（汚水）付替工事は、令和7年1月10日までの工期で発注しております。

次に、水道事業について申し上げます。

浄水場運転監視装置改修工事は、令和6年3月15日までの工期で施工中であります。

また、北海道新幹線建設に伴う町道長万部中の沢線外水道配水管付替工事は、令和7年1月10日までの工期で発注しております。

次に、病院事業について申し上げます。

町立病院では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、発熱外来を継続して開設しております。

町内での感染拡大時には、診療体制を整えるため、一部外来診療を休診するなど、随時対応してまいりますので、町民のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

次に、消防関係について申し上げます。

11月末までの火災発生件数は1件で、枯れ草火災が発生しております。

救急件数は247件で、うち急病が101件、交通事故が17件、一般負傷が34件、その他転院搬送などが84件で、ドクターヘリによる搬送が11件となっており、救急が29件の減、ドクターヘリ搬送件数は3件の増となっております。

火災予防の事業では、秋の全道火災予防運動期間中、全町にポスターや「火の用心」の旗を掲示したほか、旅館、大型店舗など不特定多数の方が出入りする施設の防火査察を実施いたしました。

また、例年1月5日に開催している消防出初式は、福祉センターにおいて開催する予定であります。

終わりに、本定例会に提案した議案は、条例の制定、一部改正、各会計補正予算など、合わせて19件となっております。

議案上程の都度、担当説明員から説明させますので、よろしくご審議くださるようお願い申し上げます、行政報告を終わります。